

みなみのひろば

MINAMI no HIROBA

<発行>

南地区コミュニティ・南公民館

連絡先 36-7341

令和3年3月20日 第447号

夢に向かって歩み始める卒業生に心からのエールを！

桜の便りの待ち遠しい季節となりました。朝夕の寒さも和らぎ、吹く風にも温もりを感じると心も明るくなりますね。気が付けば、令和2年度も残すところ10日。新型コロナで始まり、新型コロナに振り回されたこの一年、地域活動ばかりでなく、各家庭にも大きな影響が及びました。

一方で、この一年の経験は、私たちが今後も直面するであろう新型コロナウイルスへの対処方法を学ぶまたとない機会になったともいえます。

南コミュニティ及び公民館では、これまでの経験を踏まえどのようにすれば皆さんが安心して活動に参加できるのかを考えながら、新年度の事業を立案し、皆さんの学習機会の確保と地域の活性化を図ってまいります。

ところで、先日、市内小中学校の卒業式が相次いで挙行されました。

今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各校とも規模を縮小しての開催を余儀なくされたようです。今年の卒業生たちは、コロナの影響を受けて人生で一度しかない小中学校時代の修学旅行や、例年開催される大きな行事が軒並み中止となり、貴重な思い出作りの機会を失うことになりました。

しかし、このような状況の中、先生方をはじめ、保護者や地域の皆さんなど多くの人の支えによって立派に卒業を迎えることができたことを心に刻み、感謝の気持ちをいつまでも忘れないでほしいと思います。

卒業生の皆さんは、是非夢を持ち、それに向かって進んでいってください。これからの長い人生、進む道が分かれることや迷うこともあるかもしれませんが、でも、向かう方向が見えていれば、回り道をしていざれ目的地に近づきます。これからのいろいろな困難が待ち受けているでしょうが、夢を持って、それに向かって進むことで、その困難を乗り越えることができるものと信じています。新たな道に一步を踏み出す皆さんに、南地区のみなからエールを送ります！ いずれ皆さんが学生や社会人になり、自分の力で生活を始めるときには、皆さんが積極的に地域活動に参加し、そして、改めて地域のありがたさを思い出してくれるとうれしいです。



カンパレ
卒業生たち



新しい「コミュニティ活動ガイドライン」が示されました

新型コロナ感染拡大防止の目的で、現在コミュニティ活動に対する注意事項などを整理したガイドラインが市より提示されています。皆さんの協力で感染拡大も落ち着きつつある中、活発な地域活動の再開を促すことを念頭に、今般当該ガイドラインが見直されました。

会食イベントの開催は慎重に！

【主な見直しの内容】

- ◎飲食を伴う行事は感染リスクが高いため控えることが望ましいが、必要であれば慎重に判断し短時間での開催とする
- ➡飲食の提供は個包装の食品で
- ➡使い捨ての容器を使用
- ➡マスク会食の徹底



新型コロナ感染拡大は決して終息したわけではありません。引き続き十分な感染防止対策を講じて、楽しい行事を！

【ついでに、コミュニティについて考えてみましょう】

地域には様々な人が生活しています。コミュニティとは、一般的に「地域共同体」を意味すると解され、人々が生活する中で直面する課題を協力して解決しながら、誰もが健康で楽しく過ごすことができる地域づくりを進めていくための組織です。

人類が誕生した数百万年前から、狩猟や農耕などで人々は協力し合いながら歴史をつないできました。まさに「人は一人では生きていけない」というのが人類の歴史です。

近年では生活も便利になり、一人でも生きていけると考える方もいらっしゃるでしょうか。でも、それは大きな思い過ごしかもしれません。

コミュニティの行事は、時には参加に対する負担感もあるかと思いますが、地域の風通しを良くし、そこに暮らす人々が困ったときに助け合えるような関係性を築いていくことを目的に実施しているのだと考え、今できる範囲での活動参加を心掛けていただきたいと思います。



「助け合い」は地域に住む一人ひとりが当事者 南コミ「地域住民助け合い事業研修会」を開催しました

3月5日(金)、南コミ主催の「地域住民助け合い事業研修会」を開催しました。「地域住民助け合い事業」とは、日常生活で支援を必要とする人に対して、地域が協力して手助けをすることで、誰もが健康で明るく暮らしていける地域づくりを実現するための取り組みであり、南地区でも自治会を中心に動き始めています。



この研修会は、この事業を更に充実させるために必要となる知識の習得や意識の高揚を図ることを目的に、昨年度に引き続き開催されたものです。

今回は、これまでの視点を少し変え、地域における子どもたちの過ごし方に注目して、今子どもたちや家庭が抱えている問題に対する地域としての関わり方などをテーマに、子どもの居場所作りの方向性などについて意見交換をしました。

研修会に先立ち、南小学校6年生児童全員にアンケート調査を実施し、休日などの過ごし方について聞いたところ、やはり多かったのはゲーム。特に今年はコロナ禍で、休校期間などもあったため顕著だったかもしれませんが、昔と今とでは子どもたちの遊び方や休日の過ごし方が大きく変化しています。一方で、地域内にほしい施設を聞いたところ、遊具のある広い公園という回答が多く、子どもたちは本心では友達と屋外で体を動かしながら遊びたいと思っているようです。

研修会には、コミュニティ役員、民生委員のほか、地区育成会長さんなど保護者の皆さんにも多数出席をいただき、それぞれの立場で子どもたちへの関わり方についての意見を交換することができました。



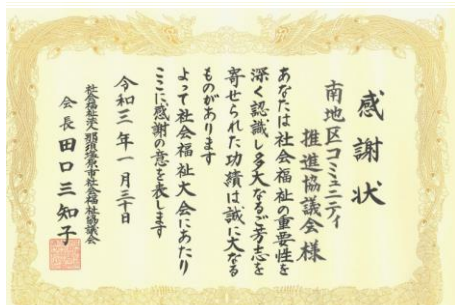
子どもたちが直面する問題を地域が拾い上げることは決して簡単ではありませんが、地域関係者が保護者や学校と連携を深め、支援を必要とする場面に的確に支援の手が行き届く体制づくりが必要になるものと感じました。

「持続可能な地域社会の構築」には、地域課題を地域自ら解決する力量を養うことが必要不可欠。「助け合い」は、まさに地域課題解決のキーワードであり、支援を必要とする人と支援側の相互共通理解を深めるための取り組みを進めていきたいものです。

南地区コミュニティに感謝状が授与されました

本年度の社会福祉大会において、南コミに那須塩原市社会福祉協議会から感謝状が贈られました。感謝状の対象となったのは、毎年地域の皆さんに御協力をいただきながら行っているウエスの寄付活動です。

南コミが寄贈したウエスは、市内の福祉施設などで大変重宝されているそうです。



コロナの影響で大会は中止となりましたが、後日社会福祉協議会より授与いただきました。

大変長らく待たせました! 「いきいき百歳体操」

4月2日(金)から再開します

開始時刻はこれまでどおり、午後1時30分です。

引き続き、新型コロナ感染拡大防止のため、参加をする方は必ず事前に体温チェックなどを行い、発熱などがある場合は参加を見合わせるようにしましょう。マスクの着用も忘れずをお願いします!

新たに参加を希望する方は、南公民館(36-7341)へ御連絡を。



旧図書館分室スペースの活用について

分室の廃止に伴い、公民館内のスペースにゆとりが生まれる予定です。

現在、蔵書の整理や備品の処分などの作業を行っておりますが、新年度のできるだけ早い時期にこのスペースを有効に活用できるよう整えていきたいと考えています。

具体的な活用方法は今後コミュニティ役員などと検討しますが、地域の皆さんが(子どもたちから高齢者まで)気軽に利用できる共用スペースの創出を目指しています(「コミュニティルーム」のようなイメージです)。



▶みなみのひろばも今年度最後の号です▶今年も作成者が無い知恵を必死に絞りながら地域の皆さんに情報をお伝えすることに努めました▶地域課題の提起など、少し突っ込んだ話題にもお付き合いいただき感謝しています▶最近、「毎月楽しみにしているよ」との励ましのお声をいただけるようになりとても嬉しく思っています▶今年度一年間の御愛読大変ありがとうございました。

今年こそ、「花見で一杯」楽しみたいですね♡



4月25日(日)は、市議会議員選挙の投票日です!

私たちの地域の将来を決める大切な選挙。棄権することなく忘れずに投票をしましょう!投票日当日都合の悪い方は、4月19日(月)から4月24日(土)まで、期日前投票ができます。 ※参考までに、前回市議選の地区内投票率等を掲載します。

(H29.4.23執行 那須塩原市議会議員選挙)【市全体 47.57%】

	当日有権者数	投票者数	投票率	順位
第28投票区(二つ室公民館)	2,370人	905人	38.19%	43位
第29投票区(一区町公民館)	2,539人	880人	34.66%	44位
第30投票区(二区町公民館)	2,206人	897人	40.66%	40位

(※「順位」は、市内44投票区における投票率の順位です)